



川俣小学校「学校だより」

輝くひとみ

令和4年1月14日(金) 第39号

教育目標
 ☆すすんで学ぶ子ども
 ☆思いやりのある子ども
 ☆ねばり強い子ども
 ☆たくましい子ども
 発行者 校長 本名 武



第3学期の抱負



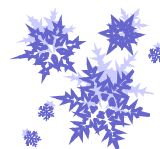
今週の全校集会(放送)では、2・4・6年生の代表が、冬休みの反省と3学期のめあてについて発表しました。冬休みの思い出では、やはり年末行事やお正月行事に関わる家族との楽しい出来事等があがりました。学年が上がると計画的な学習や運動の実行に関する内容についての反省がありました。また、家庭での手伝いに関することや読書時間についての反省もありました。意識して取り組めたこと立派だなと感じました。3学期のめあてでは、漢字の書き順や文字を丁寧に書くこと、計算ミス等をなくすこと、できる縄跳びの種目を増やすこと、家庭学習等で復習にしっかり取り組むこと、友達と仲良く生活すること、計画的したことを実行にうつすこと等々について発表がありました。発表を聞いていた子どもたちも、自分自身の休み中の反省や3学期のめあて等と比べながら3学期の抱負を新たにしていたことと思います。子どもたちのめあて・夢が叶うよう取り組んでまいります。



冬期間の事故防止について

年明けから、例年になく雪が降る1月になっています。今朝も伊達市北部では吹雪で、国道も一面真っ白の積雪となっていました。川俣に入るとアスファルトが見えていることにここ数日驚かされています。今後、雪等による冬期間の事故防止のため、学校でも指導しましたが、ご家庭でも近隣の道路状況等の実態に応じ以下の点をご指導くださるようお願いいたします。

- (1) 雪道・凍結した道を歩くときは、**転倒しない**よう注意して歩く。(靴にも気を配る)
- (2) 屋根などからの**落雪**に気をつける。雪遊びするときも安全か周囲を確かめる。
- (3) **車(特に除雪車)**に**十分注意**し、なるべく離れたところを歩く。
- (4) 雪等で側溝が**見えにくくなっている**ので、側溝等周辺は**十分注意**する。
- (5) 歩道が歩きづらいからといって**車道は歩かない**。急に車道に出たりしない。



非認知能力

「学力向上の鍵は、非認知能力に有り」という言葉を聞くことがあります。認知能力は、読み書き計算のようにテスト等で測定できる能力のことです。非認知能力は、それ以外のテスト等では測定がむずかしい能力(やり抜く力、意欲、自制心・忍耐力、他者との協働、思いやり等の対人関係等々)のことです。中でも「学校は自分たちの力で楽しいものにできる」ことが体験できる学校行事や学級活動、児童会活動などの特別活動は非認知能力を高めると言われます。学力向上とともに、それにもつながる楽しい学校、居心地のよい学級をさらに実現できるよう取り組んでまいります。